



# かみとんだ 議会だより

第 119 号

2007.9

「議会だより」は、上富田町のホームページにも掲載しています



今年も、熊野高校吹奏楽部による  
“まちかどコンサート”が行われました。  
くちくまのまちのほっとステーション( JR朝来駅)で



## 6月議会の一般質問は4議員が登壇!

沖田公子議員：妊産婦健診を無料化に、健康診断に前立腺がん検査を導入することについて

山本明生議員：文化財の保護について、梅振興について

井潤 治議員：公立保育所について、子育ての全面的施策について、国保税・介護保険料について 他

木村政子議員：学校図書館について、レジ袋有料化の働きかけを、女性問題専門の相談窓口を設置してはどうか

発行 / 和歌山県上富田町議会 編集 / 議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763  
TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

6月定例会は、平成19年6月7日に開会し、6月15日に閉会しました。  
当局提案は37件、議会提案は2件

6月  
議会

## 予算

平成18年度一般会計最終予算額（専決処分）6,486,690千円と、平成18年度特別会計予算11件（専決処分）が承認されました。

また、平成19年度上富田町一般会計補正予算では、（第1号）の専決処分報告と、補正予算（第2号）の議案が提出され、専決処分は承認され、議案は可決されました。

主な内容については、次のとおりです。

平成19年度上富田町一般会計補正予算（第1号）

今回、72,100千円を追加し、総額を4,379,100千円とするものです。

教育費

- ・体育施設管理費……………72,100千円  
（上富田スポーツセンターの球技場の管理棟建築、屋内イベント広場改修等の工事費）



人口芝に改修した屋内イベント広場

平成19年度上富田町一般会計補正予算（第2号）

今回、151,672千円を追加し、総額を4,530,772千円とするものです。

総務費

- ・地域新エネルギービジョン策定等業務委託料……………6,400千円  
（近年、地球温暖化問題への取り組みが求められており、二酸化炭素等の地球温暖化ガスの排出を削減する観点から、化石燃料代替エネルギーとして、将来的に太陽光発電や風力発電などの潜在的な地域新エネルギーの普及に努めるため事業計画等を作成する。）

民生費

- ・後期高齢者医療費システム開発委託料……………12,796千円  
（平成20年4月より開始される75歳以上の後期高齢者医療制度に伴う電算システムの開発費用）
- ・特別会計国民健康保険繰出金……………12,620千円  
（国民健康保険事業会計の町負担分として一般会計より繰出）

農林水産業費

- ・経営構造対策事業費負担金……………100,000千円  
（JA上富田事業所の梅選果機導入に伴う国費補助金分を受け入れて同額を支出する。）

## 土木費

- ・町内会館建設等補助金…………… 3 5 0 千円  
(トビノ町内会館下水道引き込みにかかる補助金)
- ・道路橋梁維持費(工事請負費)…………… 3 , 9 0 0 千円  
(町道等の維持補修費)
- ・住宅管理費(建物補償費)…………… 1 1 , 5 0 0 千円  
(水穂住宅の移転に伴い、入居者よりの預り金を一部返還する。)

## 教育費

- ・海外研修業務委託料…………… 2 , 7 6 5 千円  
(毎年実施している上中学生のオーストラリア研修委託料追加分で、参加生徒等の増によるもの。)

今年も上富田中学校の生徒25名が8月15日から24日にかけてオーストラリアのタミンミンハイスクールを訪問(結団壮行会、上富田文化会館で)



## 条例関係等

### 上富田町税条例の一部を改正する条例

地方税の一部改正に伴い、株式等の配当・譲渡益等にかかる軽減税率の適用期限の延長、住宅のバリアフリー改修にかかる固定資産税の特例措置の創設等をするものです。

### 上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、基礎課税限度額(医療分)530,000円を560,000円に改正するものです。

### 上富田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

消防団員等にかかる損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、公務災害による対象扶養親族の補償基礎額については、一律に日額200円を加算するものです。

平成18年度上富田町消防団・消防署合同山林火災訓練より(スポーツセンターで)



### 上富田町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の改正に伴い、一部負担について3歳までであった2割負担を6歳に達する日以後の最初の3月31日までに、及び70歳以降の1割負担金を2割負担金に改正するもので、この改正は平成20年4月1日より施行となります。

### 上富田町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の全部を改正する条例

県のひとり親家庭医療費交付要綱の改正に伴い、8月以降の診療分医療費の給付方法等について、本人及び医療機関に給付していたものを、県の国民健康保険団体連合会及び県社会保険診療報酬支払基金を通じて医療機関等への支払いを可能とする改正です。

#### 上富田町交通指導員条例の一部を改正する条例

会長、副会長等について、経験を活かしより一層の指導力を発揮していただくため、60歳以下とする年齢制限を緩和するものです。



交通安全教室より（岡小学校で）

#### 上富田町教育委員会教育長の給与の減額支給に関する条例の一部を改正する条例

教育委員会の教育長の給与を、給料月額を100分の10減額するもので、行政改革の一環として、これまで同様に、引き続き延長して行うものです。

#### 上富田町大谷集会所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

大谷第1集会所については、昭和50年に社会教育を振興し、併せて青年、婦人をはじめ住民の福祉向上を図るため建築していましたが、近年、老朽化が著しく、また総合センターや児童館の活用により利用頻度が少ないため、今回集会所としての管理を廃止し、その後取り壊すものです。



老朽化により取り壊す大谷第1集会所

#### 和歌山県市町村職員退職手当事務組合を組織する地方公共団体数の増加及び和歌山県市町村職員退職手当事務組合同約の変更に関する協議について

今回、当組合に和歌山県市町村議会議員等公務災害補償組合を加えるものです。

#### 和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合を組織する地方公共団体数の増加及び和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合同約の変更に関する協議について

今回、当組合に御坊市日高川町中学校組合を加えるものです。

#### 調停の申立てについて

岩崎地区にある上富田町土壌改良剤製造大型共同作業場について、現在管理委託している土壌改良剤製造組合に対し、明渡しに係る調停の申立てを行うものです。

## 工事請負契約

工事名・・・平成18年度 繰越第1号 小学校管理事業 朝来小学校屋内運動場建築工事

契約額・・・363,300,000円

契約相手・・・西牟婁郡上富田町生馬567-1 株式会社 後工務店 代表取締役 後 雅雄

着工した屋内運動場建築現場  
(7月30日現在)



## 人事案件

教育委員会委員の谷本圭司氏が、本年8月31日で任期満了となるため、引き続いて同氏を任命することを求められ、全会一致で同意されました。

上富田町市ノ瀬1448番地 谷本圭司



## 議会広報特別委員会を設置

これまでの広報編集委員会は、昭和52年4月22日付で定められた議会広報規則及び議会広報編集委員会規程に基づき設置されていましたが、近年、地方自治法の改正等により、議会制度の充実が図られ、また求められている中で、今後、さらに広報活動を充実するために、6月定例会において議会広報特別委員会を設置しました。(これまでの規則、規程は廃止となります。)

委員長	畑山 豊	副委員長	山本 明生
委員	木村 政子	委員	三浦 耕一
委員	榎本 敏	委員	吉田 盛彦



# 一般質問

## ここが聞きたい！

6月定例会の一般質問は、日程2日目の6月12日行われ、4議員が登壇し、当局の考えを質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。

### 沖田 公子議員

妊産婦健診を無料化に 健康診断に前立腺がん検査を導入することについて

#### 妊産婦健診を無料化に

質問 厚生労働省によると、親子の健康へ妊婦にとって望ましい健診の回数は十四回、最低必要な健診回数は五回とされています。しかし、平均的な健診費用が一人当たり約十二万円もかかり、これを補うための公費負担は、

厚生労働省の調べでは全国平均で二回程度にとどまっています。しかも最近では、就業などにより健診を受診しない妊婦が増えていることが厚生労働省の調査で明らかにされています。こうした実態の改善へ、十七年度予算において、妊産婦健診への助成を含んだ少子化対策のための地方交付税が七〇〇億円に倍増されました。

これを踏まえ、厚生労働省は、妊婦健診の実施主体である市町村に対し、五回程度の公費負担を実施することが原則との通知を行いました。

上富田町としても、妊産婦の経済負担の軽減を図り、安心して産み育てられるよう、妊産婦健診の無料化の回数を拡大すべきであると考えている。

町長 厚生労働省が地方交付税に七〇〇億円含んでいるということですが、国は地方に対してマジックとは言いませんけど、含んでいると言いつつ総枠を少なくしている状況であるという認識を、まず一点していただきたいと思えます。今、国とか県は、やはり少子化の対策としてこの様な政策は必要だということですし、私自身もそういうふうな認識をしています。例えば、二回のところを三回にするとか、県の助成に合わせて三子以上を重点的にするとか、そういう方法につきましては、今後、検討させていただきたい。

前立腺ガン検査を導入することについて

質問 前立腺ガンは、三十歳代には既に発症

するといわれています。五十歳を過ぎてから発症数が増加し、六十歳、七十歳が発症のピークになっていきます。人口の高齢化や食生活の欧米化に伴い、日本での発症率が急激に増加していると聞いています。現在、推定で一年間に一万人以上の患者が発生しており、二〇一〇年以降には現在の約二倍から、二、五倍になると予測されています。

この前立腺ガンを早期発見するには、血液検査と直腸指診があります。前立腺ガンの検診で血液の中の前立腺特異抗原、PSAといいますが、この血液検査を行うようになってからは、前立腺ガンの発症率が約二倍に増えたといわれています。また、直腸指診は、肛門から直接指で触れて診察する方法ですが、これは、血液検査の欠点を補う上で大変必要であるといわれています。

以上を踏まえ、我が上富田町においても、

健康診断に前立腺ガンの検診をぜひ加えていただき、女性の乳ガンと同様に、早期発見、早期治療で町民の健康を推進すべきと考えます。

町長 県下的に見ましても、三町ほどが既に実施しています。和歌

山県は、全国的に低いというのは実情です。基本的に言いましたら、やはり早期発見、早期治療の精神をもって、今後、前向きにこれは、検討はさせていただくということでご了解をいただけるようお願いします。



上富田町では健診とは別に、妊産婦の方を対象に母親教室を行っています。  
(上富田町保健センターで)

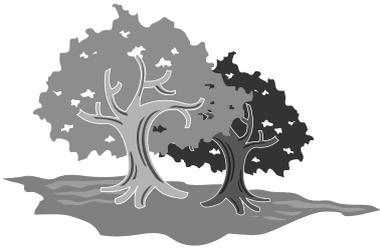
# 山本明生 議員

文化財の保護について 梅振興について

文化財の保護について

質問 県の文化財に指定されている田中神社の森が数年前の台風から、楠木や藤が傷んで、昔のような勢いがなく、早急な保護対策が必要ではないか。

町長 文化財関係で、田中神社の岡藤のことですが、地元からもそういう意見があつて、教育委員会としては、県の教育委員会と相談して調査をしており、保護は大事だと考えています。



教委生涯学習課企画員

岡藤については、最近花も少なく、少し衰弱しているのではとの事で、県教育委員会文化遺産課に報告しました。

県教委では、五月一日に専門の樹木医二名派遣されました。現地で確認されたところ、特に岡藤が衰弱していないということです。また、五月二十九日には、県文化遺産課調査班より担当二名が調査に来られ、そのときの指導事項は、毎年同じ時期に観察して、比較検討を行うことが望ましいのではということであり、今後は、県教委文化遺産課並びに、樹木医の指導をいただきながら岡藤の保護に努めます。



田中神社（岡地区）

梅振興について

質問 一昨年から、梅生産者にとって、価格の落ち込みが大きな痛手となつてきています。昨年よりも今年は益々状況が厳しくなつてきており、需給動向について見通しと、本年度の冷害の被害が共済でカバーできるか聞きたい。

町長 梅の件ですが、昨年はご存知のように全体的に低温ということで出荷時期が遅れて、他の産地の低価格梅の値段に引きずられて、三百円を割つたというような格好の中で、今年の梅は非常に厳しい状況に思っています。本年は三月末の低温障害で、秀品率の低下を大変懸念しているところですが、

梅の栽培面積が全国的に増えたのは、他の農産物に比べてやはり収益率が高かつたからです。今、中国の梅は安くなることによつて中国の生産農家が少なくなるのではと云われています。今の低価格が続けば、全国的にも消える産地も出てくるのではと思つています。

そういう中で、やはりJA紀南というのは梅の産地ですので、この時期をまず乗り越えていただくようにお願いしたい。

行政側として、販売拡大については今後共済力させていただきます。しかし、やはり問題となるのは、生産者の方が農業経営できる、要するに単価が決まったら、その中で農業経営ができるような格好の努力をしていただかなければ、梅農家は消えてくるのではと思います。今の状況は荷受け調整に入っており、不安要素が大変ありますが、我々としては市場関係者の方にも、努力をしていただいで、販売促進に努めていきます。

産業建設課企画員

低温障害の秀品率の割合は、現在のところJA紀南の方で確認したら、平年は七〇%で、今年の場合は五〇%程度です。また、梅の低温被害について農業共済の方で凍瘡害も被害対象で、支払いの対象という見解を持っています。

# 議員 井 潤 治

公立保育所について  
子育ての全面施策について  
国保税、介護保険料について

## 公立保育所について

したいと説明している。保育の年齢の引き下げ、時間延長、障害児保育をするという様なことです。生馬、岩田、市ノ瀬の保育所を軸にそういう事が出来たらさせていたきたい。保育所の耐震化、保育所の二丁ズを踏まえ、将来的には統合して保育内容を充実することを保護者の方にお願したい。

質問 保育所を合併して、その後市場化テスト法で民間委託をする問題が出てくる方向がある。公立保育所の存在、その意義を考える事をしっかりと持つ、という事を確認しておきたい。

質問 各地域の小学校は旧村単位で学校がつくられ深い伝統と歴史がある。上富田町は伝統を生かし小学校の統合をしないでやっていきます。保育所も住民の運動や地域の子どもは地域でそだてる住民の気持ちがあります。幼保一体化で保育所で行く方向を打ち出した保育所の歴史があります。公立幼稚園のない中で保育所を地域に根差した保育所として子育ての拠点に位置づける大事な施設としての理念に転換すべきでないか。

町長 地域性を重視するか、保育環境をよくするかですが私は保育環境をよく

## 子育ての全面施策について

町長 市場化テスト、指定管理者制度をすべて良いと主張する人もいますが、私は疑問視しています。統合することによって質問にあつた問題を議論する必要が出てきます。県下的に事例を参考に今後検討させていただきます。

質問 若者が町の人口比でどれだけ占めるか、町の将

来を占つ上で重要なポイント。若者が大勢住む町はそれだけ若者を引きつける子育て支援策が取られているのが特徴。上富田町は0歳児から9歳児の子どもの数が限りなく減少している。

これをどう見るか。町は平成十七年三月に「次世代育成支援行動計画」を作っている。アンケート調査を踏まえての行動計画です。その中で教育者の目で見ると今の取り組みの方向の一番多いのが乳幼児の就学前の金銭的負担があります。(次は遊び場・食欲・健康状態です。)子育てに対するお金の問題です。だから二人目、三人目が考えにくい、ということ。例えば保育料。二人同時入所の場合の二人目、第三子以降入所は無条件で保育料を無料にする。また無料預かりクーポン券の発行、四月以降に生まれる子どもに無料預かりクーポン券、一回五時間まで二回分を配布するもの。これらは提案です。延長保育制度化、障害児保育は平成二十二年を目標にやる、としています。二一年の段階で三十分、一時間保育時間延長求めている父母が四二名と二六名です。二

つの提案と延長保育、障害児保育を二年を待たずにやるべきでは。

町長 一つは家庭の方で十分な配慮をお願いしたい。制度化については今のところ考えていない。保護者の要望も踏まえた上で考えたい。確かに無料化した自治体はある。町は二子、三子に対して軽減措置をとって対応している。今の少子化対策の中でこういう子育てのしやすい環境をつくるのは、これはもうやはり行政の責務でございますので今後議論させていただきます。

## 国保税、介護保険料について

質問 国保税について、これ以上、納める限界にきている、という認識になりつつあります。保険料の未納滞納が発生しています。この原因はどこにあるのか。国庫負担率の問題です。一九八四年には国保の国庫負担率は医療費の四五%から給付費の五十%に変え高額医療費分含め医療費に直すと三八、五%に引き下げられました。この結果が国保税を上げる大きな原因にな

ついています。十九年度は国保税の値上げしない町長の方針です。住民の暮らしを最低限のところを守ることについて金のない中で工夫が必要かと思いますが平成二十年についてどういう展望を持っていますか。

町長 私は井潤議員が言われるように、住民の生活を考えたら国保税を値上げするとか、介護保険を値上げすることは町の政策としてはやはり考えなければならぬと言つことで国保税はここ数年上げていません。

介護保険も町の政策として上げていません。緩和措置が切れるという事で平成十七年と二十年を比較した相当その差額が出て来ます。国保も介護も利用する人が健康であつたら値上げせんよいうな格好になりますのでいろいろな施策にご理解いただきたい。

住民生活課長 国民健康保険の国庫負担ですが、平成十六年度は保険者負担額の四十%で老人保健制度発足前と比較して療養給付費国庫負担金は約八、八〇〇万円余り減額、十七年度は三六%で約一億二、〇〇〇万円、十八年度決算では三四%で約一億三、〇〇〇万円余りの各減額となっております。介護保険料の十九、二十年度の差額(増)は約四、一〇〇万円となります。国保税については平成十八年、十九年度も基金を取り崩して据え置きしてあります。平成十五年度から五年間、同一金額でお願いしています。他に、教育問題、大型作業場についても質問しています。

# 木村政子議員

学校図書館について  
ゴミ減量のためにレジ袋有料化を業者に働きかけてはどうか  
女性問題専門の相談窓口設置を！

バスをビッグUに走らせて県立図書館の利用も図っている。

## 学校図書館について

質問 二〇〇三年度から法改正で十二学級以上の学校に原則的に司書教諭を置くことが義務づけられたが、上富田町の実情はどうか。

町長 始業前十分間読書や図書マラソンの実施、夏休み中はコミュニケーション

教委総務課長 現在十二

学級以上の該当校は、朝

来小と上富田中で両校に

司書教諭が配置されてい

る。十八年度末の蔵書数

は、生馬小六、五五七冊、

一二九%、朝来小八、七

八〇冊、八五%、岩田小

八、一八六冊、一四七%、

岡小五、二二六冊、一〇

三%、市ノ瀬小七、四九

五冊、一三五%、上富田

中一〇、五〇八冊、八

三%、全体では四六、七

五二冊、一〇六%。図書

購入費は毎年度生徒数に

応じて小学校六二万一千

円、中学校で四二万八千

円計上。スキー列車廃止

の代替措置や朝来愛郷福

祉協会からの寄付もあ

り、充実しつつある。

質問 ゴミ減量のためにレジ袋有料化を業者に働きかけてはどうか

質問 国内で使われるレジ袋は年間三〇万二千ト

ン、三〇五億枚、国民一人当り三〇〇枚になる。

マイバック運動と共にレ

ジ袋の有料化を商店やスーパーに働きかけることでゴミの減量につなげてはどうか。

町長 一枚のレジ袋に原油一八、三ミリリットル必要。発電に直すと六〇ワットの電球を一時閉点灯できる。必要性は認識しているが、町内のスーパーや量販店は田辺に隣連する店が多く、町だけでは進みにくい。

何年か先に紀南最終処分場ができるが、その際の環境に対する取り組みが評価される。レジ袋についてはもらわない運動を展開していきたい。環境問題については、今後皆さんの応援を頂いて、全的に取組めるよう行政側としても対応するので協力してほしい。

女性問題専門の相談窓口設置を！

質問 社会福祉協議会の「心配ごと相談」には年間何件でどのような相談が寄せられているか。

DVやセクハラ、子育て問題など、女性の抱えるいろいろな悩みを女性

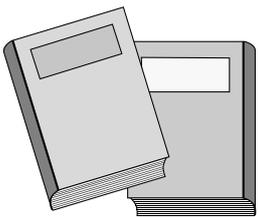
に相談できる窓口を開設してはどうか。週一回二時間でもボランティアの相談員でまず始めてはどうか。

町長 心配ごと相談は三ヶ所で三二件（財産関係一二件、生計八件、住宅五件、その他二件）の相談を受けている。

女性に対する暴力行為もないとは言いが切れない。相談に来れず目に見えないことが起きている可能性もあるので、民生委員に隣近所につき合いで相談にのつて十分な対応をお願いしている。

問題の早期発見や早期に相談を受ける必要性は認識している。民生や保健推進委員など、いろいろな方のご協力で何らかの方法が必要と思う。

相談が安易にできるかたちやどういう運営がいいのか今後検討していきたい。



朝来小学校の図書室



# 意見書

6月定例会で産業民生常任委員会より意見書が提出され、賛成多数で可決し、関係機関へ提出しました。

地方の実情にあつた道路整備の促進と財源確保を求める意見書

道路は、国民生活や経済・社会活動を支える最も基礎的なインフラであり、その整備は国民が長年にわたり、熱望してきているところである。

和歌山県、特に南部は、全国的に比べ道路整備が大きく立ち遅れており、このことが地方の自立的な発展

や、住民の生活向上を図る上で大きな障害となつてい  
る。  
このため、本町においては、今後とも高規格幹線道路から市町村道に至る道路網の早急な整備が是非とも必要である。

昨年未だ、「道路特定財源の見直しに関する具体策」が閣議決定され、十九年中に、今後の具体的な道路整備の姿を示した中期的な計画を作成することされるなど、見直しの作業が進められているが、道路整備に対する町民のニーズは依然として高いことを踏まえ、引き続き道路整備の推進が強力に図られるよう、次の事項について特段の配慮を強く要望する。

## 記

一、道路特定財源は受益者負担という趣旨に則り、道路整備のための必要な財源として確保すること。  
二、特に東南海・南海地震などの大規模災害における緊急輸送機能の確保を図ること。

三、遅れている地方の道路整備を促進するために、地方道路整備臨時交付金を拡

充すること。  
四、中期的な計画の策定にあたっては、地方の声や道路整備の実情に配慮すること。  
以上、地方自治法第九九条の規定により意見書を提出する。

提出者  
産業民生常任委員会  
委員長 木本眞次  
副委員長 畑山豊  
委員 山本明生  
三浦耕一  
大石哲雄  
榎本敏



改良中の国道42号（峠付近）



早期完成を望む高速自動車道（田辺市稲成付近で）

## 編集後記

今月号より議会だよりの発行は、議会広報特別委員会を設置して行うことになりました。これは広報活動を今後益々充実させることを目的としています。編集にあたっては、議会の議決事項、議員の一般質問等できるだけわかりやすく、読みやすく努力してまいります。

また、六月発行の一八号より、町のホームページでも議会だよりに見ることができるようになりました。皆さんも紙面等へのご意見・ご感想があれば、どしどしお寄せください。今後ともよろしくお願いたします。